

# 広報あじす

## お知らせ版



AJISU

平成元年

No.209

9/20

広報あじす 毎月5日 発行

お知らせ版 每月20日 発行

山口県吉敷郡阿知須町

発行 阿知須町役場

電話 4111番(代) 754-12

印刷 よしの印刷株式会社



▲手拍子を打って楽しむ



▲武永さんに毛布を渡す

九月十五日は「敬老の日」でした。その前日の十四日に市町公民館で町主催の敬老会が開かれました。ことしの該当者は七十五歳以上六百九十七人。このうち出席者は二百七十五人でした。

式では飯田町長が「みなさんは町の宝です。来年は町制五十周年になります。これまでの経験や知識を役立てていただきたい」とあいさつ。このあと町が八十歳以上の人に差し上げる敬老年金（七千円・四百十一人）証書の交付と、

式典のあとはボランティアで出演の人々の舞踊、民謡、銭太鼓、剣舞、三味線など見たり聞いたり。なかでも、民謡や三味線では手拍子を打つ姿もみられました。

式の終了後、飯田町長は町内で百歳を超えている哥川スエさん（河内・百五歳・宇部温泉病院入院中）と武永ツキさん（白松苑・百歳）を訪問、毛布を手渡しました。

ことし中に九十歳になる人に記念品（毛布・十九人）の贈呈があり、年金証書は梅田義雄さん（西条）記念品は正司ウメノさん（浜）が代表して受けられました。

続いて来賓祝辞や祝電披露のあと深野倫絵ちゃん（阿小一年、小西）松田浩太郎くん（井小一年、旦北）岡藤貴美子さん（阿中一年、杖川）がそれぞれ「おじいちゃん、おばあちゃん、元気で長生きしてください」と「敬愛のことば」を贈り、これを受けて岡村牧恵さん（岩辻）が謝辞を述べました。

## 演芸では手拍子も

### 町敬老会に275人出席

# 建築のための土地造成

1000m<sup>2</sup>以上は町と協議を

③区画、形質の同時変更

を行うことをいいます。

都市計画法では、三千平方

メートル以上の開発は県知事の許可

を受けることを義務づけてい

ます。また、開発の著しいと

ころは県が地区を指定し、千

平方メートル以上でも県知事の許可

を受けるようになります。

近隣では、宇部市や小郡町が

その対象地区です。

本町の場合、この対象外で

すが、事業者にご協力をいた

だき開発動向の把握、適切な

土地利用紛争の防止、公共

施設、その他について検討し、

雨水、排水、污水、上水道施

設、その後に問題が起きないよう

に注意を得なければなりません。

この際、道路、消防水利、

雨水、排水、污水、上水道施

設、その後に問題が起きないよう

に注意を得なければなりません。

公益施設計画との調整などに当たるうとするもの。

対象面積は千平方メートル以上で

すが、それ未満であっても計

画区域が継続して千平方メートルを

ます。また、開発の著しいと

ころは県が地区を指定し、千

平方メートル以上でも県知事の許可

を受けるようになります。

この際、道路、消防水利、

雨水、排水、污水、上水道施

設、その後に問題が起きないよう

に注意を得なければなりません。

て県に「開発行為申請書」を提出、県知事の許可を受けることになっています。

この手続きについては、町企画課へお問い合わせください。

ごみの収集日	前日午後5時～当日午前8時
9月24日～10月1日	たつて、下っている時はそのままにして、至急近くの中国電力にご連絡ください。

## 台風に備えて

9月はシーズン

たつて、下っている時はそのままにして、至急近くの中国電力にご連絡ください。

台風は夏の終りから秋にかけて多く発生します。特に九月ごろは山口県地方に近づく確率も高いようです。

台風に備えて次のようになります。

台風が来る前に

台風に備えて次のようになります。

台風が来る前に

台風に備えて次のようになります。

台風が来る前に

町指定袋の販売

環境衛生組合長宅と婦人会支部長(一部)宅で販売します。

ごみを直接センターへ持ち込むのは(月～土)午前八時

半～午後一時まで。(祝祭日は出せません)

ごみの収集時間

町指定袋の販売

環境衛生組合長宅と婦人会支部長(一部)宅で販売します。

ごみを直接センターへ持ち込むのは(月～土)午前八時

半～午後一時まで。(祝祭日は出せません)

ごみの収集日

前日午後5時～当日午前8時

台風に備えて

台風は夏の終りから秋にかけて多く発生します。特に九月ごろは山口県地方に近づく確率も高いようです。

台風に備えて次のようになります。

台風が来る前に

ごみの収集時間

前日午後5時～当日午前8時

台風に備えて

台風は夏の終りから秋にかけて多く発生します。特に九月ごろは山口県地方に近づく確率も高いようです。

台風に備えて次のようになります。

台風が来る前に

台風が来る前に

台風が来る前に

台風が来る前に

台風が来る前に

台風が来る前に



# おしらせ



## 登記・供託などの無料相談

10月1日 県司法書士会が

県司法書士会主催の「司法書士法律相談」が県下十五か所で開かれます。十月一日から始まる「法の日週間」に合わせて行われるもので、登記、供託、訴訟書類の作成などに関する一般的な相談に応じます。

本町の近くでは①十月一日午前十時から午後三時まで宇部市勤労青少年会館②二日午前九時から午後三時まで小郡

午前十時から午後三時まで宇

前九時から午後三時まで小郡

数券が九月から山口と宇部の

土木事務所でも買えるようになります。

嘉川—阿知須—宇部に通じる有料道路の通行料は車種別に五種類に分けられています。

普通車の場合、阿知須—嘉川

間は百五十円、阿知須—宇部

間は二百十円です。

回数券は十二回券と二十五

回券の二種類があり、二割引

きとなっています。

このため、さらに普及をは

かるため、従来の料金所の販

売に加えて、県庁の出先き山

口土木事務所(山口市神田町

六)と宇部土木事務所(宇部

市琴芝町一の二)の総務課を

販売所にしました。ご利用く

## 有料道路通行回数券

## 土木事務所で販売

## 山口宇部有料道路の通行回

町ふれあいセンター。相談は無料。問い合わせは県司法書士会(☎〇八三九④五三〇)

毎週月曜日正午  
サイレンを吹鳴  
老人ホーム日の山苑  
今年から「青春メッセージ」  
NHK青年の主張  
全国コンクール

常時は鳴り放しです。「ご理解をいただきたい」とのこ

とです。  
△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音したものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音したものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音したものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

したものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ

とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ  
とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ  
とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎

週月曜日の正午に十五秒間、

サイレンを鳴らしています。

非常用の設備ですが、長い

間使わないと、いざというときには鳴らないことがあります。

このため、週に一度試験的

に吹鳴しているわけです。

避難訓練のときは六秒鳴ら

して五秒休み、六秒鳴らして

五秒休む方法の連続です。非

常時は鳴り放しです。「ご

理解をいただきたい」とのこ  
とです。

△応募方法 発表題をつけて四分三十秒以内で発表し終わるよう原稿用紙(四百字詰原稿用紙三枚半程度)にまとめるか、カセットテープに録音

のものと応募票とともに十月十四日までに、山口市中央

署(山口市東岐波区)は毎